



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニチダイ

コード番号 6467 URL <http://www.nichidai.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古屋 元伸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山根 隆義

TEL 0774-62-3481

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	10,170	△4.4	345	△45.2	330	△44.3	194	△50.6
28年3月期第3四半期	10,635	△1.7	630	△36.2	592	△41.8	394	△40.6

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 △205百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 158百万円 (△82.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	21.54	—
28年3月期第3四半期	43.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	15,709	9,939	58.0
28年3月期	15,725	10,326	59.8

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 9,113百万円 28年3月期 9,398百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	△1.9	570	△31.2	500	△34.7	325	△33.1	35.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更をおこなっており、「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に該当しています。詳細は添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	9,053,300 株	28年3月期	9,053,300 株
29年3月期3Q	2,015 株	28年3月期	2,003 株
29年3月期3Q	9,051,290 株	28年3月期3Q	9,051,344 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(生産、受注及び販売の状況)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、当社グループの主要顧客業界である日系自動車産業では、回復の兆候は見えているもののASEAN市場が低水準で推移した一方、第3四半期は、国内販売が前年を上回る水準で推移するとともに、米国、中国などの主力市場では引き続き好調に推移いたしました。

また、当第3四半期においては、為替相場が急激に変動するなど経済状況が変化しており、今後の国際政治経済の状況が自動車産業の動向に影響を与える可能性があります。

このような状況のなか、ネットシェイプ事業の金型部門では、国内ユーザー向けの売上高が前年対比で増加したものの、アジア地域向けの売上高は前年を下回る水準で推移しました。また、精密鍛造品部門ではエアコン用スクロールコンプレッサー部品の売上高が前年を下回る水準で推移いたしました。その結果、ネットシェイプ事業の売上高は49億5千1百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

アッセンブリ事業では、VGターボチャージャー部品の売上高が前年を下回る一方、ガソリンエンジン車向けのターボチャージャー部品の売上高は増加傾向で推移いたしました。その結果、アッセンブリ事業の売上高は38億2千4百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

フィルタ事業では、海外子会社THAI SINTERED MESH CO., LTD. で生産する石油掘削用フィルターの低迷が続きました。その結果、売上高は13億9千3百万円（前年同期比9.6%減）となりました。

以上の結果、連結売上高は101億7千万円（前年同期比4.4%減）となりました。

損益面におきましては、第3四半期に入り、アッセンブリ事業の収益性が回復したことや為替差損が減少した影響などがあったものの、各事業とも前年を下回る利益水準となっております。以上の結果、営業利益3億4千5百万円（前年同期比45.2%減）、経常利益3億3千万円（前年同期比44.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億9千4百万円（前年同期比50.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産におきましては、前連結会計年度末に比べ1千5百万円減少し、157億9百万円となりました。これは、主に現金及び預金が2億7千3百万円、未収入金が3億2千5百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が7千7百万円、棚卸資産が3億8百万円、有形固定資産が1億5千4百万円減少したことによるものであります。

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ3億7千万円増加し、57億6千9百万円となりました。これは、主に買掛金が7千4百万円、未払金が1億7千9百万円、リース債務が2億3千1百万円増加した一方、未払法人税等が5千6百万円、未払消費税等が6千6百万円減少したことによるものであります。

純資産におきましては、為替換算調整勘定等によりその他の包括利益累計額が2億9千8百万円、非支配株主持分が1億1百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べて3億8千6百万円減少し、99億3千9百万円となり、自己資本比率は58.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月25日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び国内子会社1社は、有形固定資産の減価償却方法について、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)については定額法)を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。

この変更は、昨今の自動車産業の潮流を踏まえ、事業構造の転換を実行するための設備投資を契機として、当社グループの有形固定資産の使用実態を検討した結果、定額法による減価償却の方法を採用する方が使用実態とより整合した費用配分を行うことができることから実施したものです。

これにより、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ91,212千円増加しております。

### (4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,073,286	2,346,540
受取手形及び売掛金	3,798,690	3,721,067
商品及び製品	730,068	570,019
仕掛品	1,032,555	986,428
原材料及び貯蔵品	761,288	659,066
その他	138,396	419,399
貸倒引当金	△1,607	△1,412
流動資産合計	8,532,678	8,701,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,254,931	2,125,915
機械装置及び運搬具(純額)	1,883,145	1,725,607
土地	1,810,342	1,785,522
その他(純額)	896,044	1,052,965
有形固定資産合計	6,844,462	6,690,011
無形固定資産	95,632	117,341
投資その他の資産	252,310	200,752
固定資産合計	7,192,405	7,008,105
資産合計	15,725,084	15,709,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,318,522	1,393,389
短期借入金	500,000	623,779
1年内返済予定の長期借入金	1,075,224	1,052,045
リース債務	132,463	437,512
未払法人税等	71,358	14,602
賞与引当金	147,044	157,882
その他	743,861	903,981
流動負債合計	3,988,473	4,583,192
固定負債		
長期借入金	935,550	810,182
リース債務	354,070	280,863
退職給付に係る負債	120,945	95,036
固定負債合計	1,410,566	1,186,081
負債合計	5,399,040	5,769,274
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,429,921	1,429,921
資本剰余金	1,192,857	1,192,857
利益剰余金	6,681,954	6,695,864
自己株式	△1,192	△1,197
株主資本合計	9,303,540	9,317,445
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,635	2,932
為替換算調整勘定	227,085	△97,278
退職給付に係る調整累計額	△135,614	△109,442
その他の包括利益累計額合計	95,107	△203,787
非支配株主持分	927,396	826,282
純資産合計	10,326,044	9,939,940
負債純資産合計	15,725,084	15,709,214

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	10,635,778	10,170,084
売上原価	8,463,479	8,298,846
売上総利益	2,172,298	1,871,238
販売費及び一般管理費	1,541,705	1,525,432
営業利益	630,592	345,806
営業外収益		
受取利息	5,997	5,479
受取配当金	325	368
保険解約返戻金	12,753	8,735
保険配当金	1,783	8,819
その他	8,289	15,683
営業外収益合計	29,150	39,086
営業外費用		
支払利息	33,993	24,435
為替差損	31,642	25,563
雑損失	1,150	4,533
営業外費用合計	66,785	54,532
経常利益	592,957	330,360
特別利益		
固定資産売却益	3,009	1,991
投資有価証券償還益	-	4,535
特別利益合計	3,009	6,526
特別損失		
固定資産売却損	-	111
固定資産除却損	2,417	11,203
特別損失合計	2,417	11,314
税金等調整前四半期純利益	593,549	325,571
法人税、住民税及び事業税	96,900	74,092
法人税等調整額	22,347	38,392
法人税等合計	119,247	112,484
四半期純利益	474,301	213,087
非支配株主に帰属する四半期純利益	79,653	18,151
親会社株主に帰属する四半期純利益	394,648	194,935

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	474,301	213,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,764	△703
為替換算調整勘定	△325,231	△443,629
退職給付に係る調整額	12,131	26,172
その他の包括利益合計	△315,864	△418,160
四半期包括利益	158,437	△205,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,013	△103,958
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,576	△101,113

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	合計
	ネットシェイプ	アッセンブリ	フィルタ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,435,611	3,658,607	1,541,559	10,635,778	—	10,635,778
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,435,611	3,658,607	1,541,559	10,635,778	—	10,635,778
セグメント利益	248,343	103,149	241,464	592,957	—	592,957

(注)1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益であります。

(注)2. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	合計
	ネットシェイプ	アッセンブリ	フィルタ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,951,506	3,824,713	1,393,864	10,170,084	—	10,170,084
セグメント間の内部 売上高又は振替高	241,545	—	—	241,545	△241,545	—
計	5,193,052	3,824,713	1,393,864	10,411,630	△241,545	10,170,084
セグメント利益	168,879	22,592	138,888	330,360	—	330,360

(注)1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益であります。

(注)2. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、当社及び国内子会社1社は、有形固定資産の減価償却方法について、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)については定額法)を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。

これにより、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が、それぞれ「ネットシェイプ」で63,948千円、「アッセンブリ」で12,752千円、「フィルタ」で14,512千円増加しております。

## (生産、受注及び販売の状況)

## (1) 販売実績

(単位：千円)

事業別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
ネットシェイプ	5,435,611	51.1	4,951,506	48.7
アッセンブリ	3,658,607	34.4	3,824,713	37.6
フィルタ	1,541,559	14.5	1,393,864	13.7
合計	10,635,778	100.0	10,170,084	100.0

(注) 内、海外向売上高

事業別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
ネットシェイプ	1,747,391	32.1	1,378,104	27.8
アッセンブリ	2,136,480	58.4	2,149,873	56.2
フィルタ	453,798	29.4	333,706	23.9
合計	4,337,670	40.8	3,861,685	38.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注状況

(単位：千円)

事業別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ネットシェイプ	5,408,496	1,200,107	5,133,307	1,196,885
アッセンブリ	3,520,496	1,601,525	3,876,990	1,715,936
フィルタ	1,566,194	458,493	1,469,990	528,519
合計	10,495,188	3,260,126	10,480,288	3,441,341

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. ネットシェイプの精密鍛造品部門とアッセンブリの受注状況には、内示受注高を含んでおります。

## (3) 生産実績

(単位：千円)

事業別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
	金額	金額
ネットシェイプ	5,227,007	4,943,781
アッセンブリ	3,745,985	3,633,032
フィルタ	1,479,640	1,313,658
合計	10,452,633	9,890,473

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。